



各位

2025年10月17日

会 社 名 南海化学株式会社 代表者名 代表取締役社長執行役員 杉岡 伸也 (コード番号:4040 東証スタンダード市場)

問合せ責任者 取締役執行役員業務本部長 長津 徹

(TEL. 06-6532-5596)

土佐工場における火災事故発生に関する御報告(最終報)

2025 年 8 月15 日 (金) に弊社土佐工場 (高知県高知市桟橋通4丁目10-1) において、高度晒粉製造 設備の火災事故が発生いたしました。

近隣住民の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑とご心配をおかけいたしました事、深くお詫び申し上げます。 火災発生以来、消防当局と現場検証及び事故原因の特定作業を進めると同時に、設備復旧工事を進めてまいりま したが、10月15日に操業再開となりました。経緯詳細につきまして下記のとおりご報告いたします。

記

- 1. 発生日時
 - 2025 年 8 月 15 日 (金) 22時頃
- 2. 発生場所

土佐工場高度晒粉造粒設備內。

- 3. 経緯
 - 21時58分 現場担当者より火災が発生したとの第一報があり。
 - 22時00分 現場責任者に報告し、自衛消火活動を即座に開始し、所轄消防局に連絡。
 - 22時20分 自衛消火活動により火災を鎮圧し、同時刻に消防、警察が来場し、 同33分に鎮火を確認。

4. 被害状況

(1)人的被害

消防・警察並びに業務委託先を含む弊社従業員の人的被害はありませんでした。

(2) 物的被害

本設備は損傷のため8月15日から運転は停止しておりましたが、10月15日に高知市消防局による 復旧工事完成検査が完了し、運転再開許可を取得致しましたので、10月15日より稼働を再開いたし ました。

なお、本設備以外の設備(クロルピクリン製造設備等)は、8月18日より正常に稼働しております。

5. 事故原因

高度晒粉造粒設備が設置されている工場棟の3階層において、天井鋼材角部に接触していた動力用電気 ケーブルが被覆破損により電気ショートを起こし発火し、ダクトホースなどに延焼したものと考えられます。

6. 再発防止策

動力用電気ケーブルが鋼材角部に接触しない配線敷設に変更し、被覆破損を防止することと合わせ、 ダクトホースの材質を難燃性の高いものにするとともに、一部にチタン材を使用しダクトホース階層間・ 周囲への延焼防止をすることにより、再発防止に万全を期す体制を構築してまいります。

7. 業績に関する影響

2026年3月期業績への影響は、現時点では軽微であると判断しております。

8. 本件に関するお問合せ先

業務本部管理部 TEL: 06-6532-5590(代表)

以 上